２０２３．１．１７

木更津市立木更津第二小学校

５年生７１名が福祉体験学習を行いました。

車いす体験の感想

体験項目：介助する側と車いすに乗る側の体験

- **車いすの操作方法と声かけの仕方など**
- **介助、自走での移動体験**
- **UD販売機体験**

介助する方々は、一つ一つの動作をすべて忘れないように、相手の気持ちを考え、そして、乗る方々はコミュニケーションをしっかりとるようにしていることを知り、とても大切なことなんだと思いました。

介助をしてみてぼくは、やさしく対応することが大切だと思いました。同時に自分も困っている人がいたら助けようと思いました。

車いすに乗った時は自分で後ろ向きでさがるのも大変で、車いすに乗っている人の気持ちがとてもよくわかりました。

しょうがい者やけがをしている人たちにとって、車いすはとても大切なものなんだと思いました。

自動販売機がユニバーサルデザインだと車いすに乗っている人がボタンを押しやすいことがやってみてわかりました。

普段歩くときは気づかないくらいの段差が車いすに乗っていると大きくゆれたのでびっくりしました。

二小地区民生委員、二小地区社会福祉協議会、主任児童委員、福祉教育ボランティアのみなさんが安全見守りと指導をしてくださいました。ありがとうございました。

木更津市社会福祉協議会ボランティアセンター